

広報

西津軽



2017

No.92号

地区の概要 組合員 5,578人 地区面積 10,175ha



謹賀新年

〃	監事	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	理事	理事長	
秋田豊年	長谷川藤行	成田昭司	葛西勝久	秋田谷幸央	木村博昭	長谷川孝悦	工藤真	坂本久夫	藤田隆一	成田清繁	佐藤昭三	福島弘芳	増田教正

新年の挨拶

西津軽土地改良区

理事長 増田 教正



新年あけましておめでとうございます。組合員の皆様方にはお健やかに輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、当土地改良区の運営並びに農業農村整備事業の推進につきまして、格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年十月に、つがる市選挙管理委員会の管理のもと総代選挙が執行され、総代七十名が選出されました。その内十八名の新人総代を迎え、当土地改良区にとりまして新しい展開が期待されるものと思っております。それに伴い、退任されました総代各位におかれましては、長年のご功勞に対し心より感謝の意を表します。

さて、近年では地方の人口減少・高齢化が進行し、農業者の減少や高齢化に歯止めがかからない状況にあります。当土地改良区としては、土地改良事業の実施に当たり、引き続き、環境への負荷や影響の回避、再生、創造に配慮していく必要があります。農業の内外から青年層の新規就農が進むような環境整備に取り組む事が田園回帰へ繋がりが、地方の人口減少に歯止めをかけ、地方創生に結び付けていく、土地改良区に求められているのは、農業による地方創生であります。

また、TPP協定の発効が迫り、日本の農業はかつて無いほどの重要な時期にさしかかっています。新たな国際環境の下でも生産者の持つ可能性と潜在力をいかんなく発揮し、農業所得の増大を目指すため、生産コストの大幅な削減や、担い手への農地の集積・集約化、地域特性を活かした高収益作物の導入などこれらを実現していくためには、その土台となる農業生産基盤の整備を進めることが急務であります。

しかしながら、この責務の遂行に不可欠な土地改良関係予算は、平成二十二年度に大幅に削減され、その後徐々に回復はしているものの、平成二十八年度当初予算額に於いても三八二〇億円と大幅削減前の六割程度にとどまっている状況にあります。農林水産省においては、平成二十九年度の土地改良関係予算の概算要求において、対前年度当初予算額に比べ二十増の四五八四億円の要求がなされていますが、農業・農村施策の改革を加速化するためには、当初予算で地域の要望を十分に満たす予算額を確保することが必要です。

我々と致しましては組合員の方が希望と誇りを持ち、魅力あふれる農村の建設に向け、役職員一丸となって農業農村整備事業を強力に推進して参る所存です。今後とも皆様の力強いご支援を宜しくお願いいたします。

最後に本年が組合員の皆様にとって実り豊かな良い年となりますことを心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。

新年の挨拶

東北農政局津軽土地改良建設事務所

所長 佐藤 勝彦



新年明けましておめでとうございます。本年も西津軽土地改良区の皆様にとつてよい年になりますようご祈念申し上げます。

旧年中は色々なことがありました。楽しく輝かしい出来事としては、馬市祭。当事務所職員が大挙改良区チームに加えていただき、残暑の中、皆で仮装、パレード等々・祭り気分を満喫しました。そしてなんと！大賞に輝き記録と記憶に刻まれる快挙となりました。

事業関係では岩木川流域の地元の方々同士の強固な絆を実感した年でした。そう感じたのは、旧年中に大規模全面改修工事について農業以外の関係者のご了解を得ることが重要なポイントになっており、何とか期限までに間に合わせることできほつと胸をなで下ろしたという経緯の中のことです。国としても当然のことながら誠実に一生懸命説明等に努めたわけですが、それとは別の次元で、生業の違いを超えて津軽の地域を思いやる人同士血の通った絆で繋がっていたからこそ、1万農家の熱意をくみ取っていただくことができたのではないかと感じました。そう痛感する場面が何度もありました。

この絆の厚みと広がりには掛け替えのないものであり、これを支えている沢山の方々（中心的な方は勿論のこと、ご本人も気付かないうちに実は支えになっている方々も含めて）に感謝と敬意を表したい気持ちで一杯です。

そして、これを更に育てて行くとする動きも緒についており頼もしく思うとともに、そういう地域の方々の方々の心意気をしっかりと受け止め適確に響く国営事業であり続けなければならぬと改めて気を引き締めています。

そのほか久しぶりの代表選出の年であったことにも触れざるを得ません。この結果に対する津軽地域の貢献度の高さに感謝・感服いたします。お陰様で農業農村整備事業を取り巻く環境が劇的に改善され、業務量等にも反映され、職員からは嬉しい悲鳴も若干聞こえてきます（笑）。

本年はと云いますと、例年に劣らず色々な期待や心配事が待ち受けています。まずは渇水・大雨被害等に見舞われませんように。国としては緊急度の高い施設から大急ぎで改修していきませんが、どうかそれまで持ち堪えてもらいたい。改良区職員さんの頑張りと組合員さんの協力が頼りです。

そして何より農業については、一年一年が勝負であろうと思えます。TPP、生産調整など先行き不透明な年ではありますが、全国に誇る西津軽の大水田農業地帯に本年も豊かな秋が訪れることを祈念してやみません。

結びにあたり、私共職員一同本年も事業推進に精一杯取り組むことをお誓いするとともに、旧年に引き続き貴改良区のご理解、ご尽力をお願いし新年のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお祈りいたします。

新年の挨拶

青森県西北地域県民局

局長 山本

馨



二十九年度からは、完成した津軽ダムのご苦労から解放されるものと期待いたします。これまで水利調整の「特A」を果たし、県産米の新しい顔となる「青天の霹靂」は、二年連続で最高評価の「特A」を獲得し、二十八年出来秋から全国販売が本格化しました。県では、「この「青天の霹靂」や「まっしぐら」など県産米全体の評価向上に力を注いでいくこととしております。

また、先行きが不透明なもの、「環太平洋パートナーシップ（TPP）協定」など経済のグローバル化の進展や、米政策の見直しなど、農政の大きな転換に対応して、「信頼・人のつながり」を生かした国内シェアの維持・拡大」と「高品質、安全・安心の磨き上げ」と将来を見据えた産地形成及び生産基盤の強化」を柱として一攻めの農林水産業」の取組を一層強化していくこととしております。

農業農村整備の分野については、様々な農業情勢の変化に左右されない適応力の強い農業を実現するため、農作業の省力化と生産コストの低減を図る農地の大区画化や、稲作から野菜などの高収益作物への転換を可能とする排水改良などの生産基盤づくりを一層強化するとともに、整備された農地の効果が持続的に発揮されるよう、基幹的な農業水利施設の保全管理・整備、揚・排水機場やため池などの耐震対策や洪水被害防止対策など農村の防災対策及び農業・農村の多面的機能を発揮する地域ぐるみの活動について、計画的かつ着実に推進していくこととしております。

西津軽土地改良区管内に広がる、約一万ヘクタールにも及ぶ水田の礎は、津軽藩二代目藩主信枚による新田開発によって築かれ、三代藩主信義の時代には「土淵堰」が、四代藩主信政の時代には「廻堰大溜池」などの大規模な農業水利施設が、幾多の困難を乗り越え、造成されてきました。

時を経て昭和十九年から国営かんがい排水事業、昭和四十四年から県営かんがい排水事業、昭和四十五年からは県営大規模ほ場整備事業による水田の区画整理が次々と実施され、湿地帯であった津軽平野は、一大穀倉地帯に生まれ変わり、春は緑広がる、秋は黄金色の稲穂が風にそよぐ壮大な田園風景を繰り広げています。

現在この地域では、県営岩木川左岸3期地区かんがい排水事業による基幹的な施設の更新整備や大規模ほ場整備事業で造成された排水路改修などを行っており、国においても平成二十七年より、築造後五十年が経過した、災害の発生が懸念される芦野頭首工の改築を行う国営総合農地防災事業や、老朽化した揚排水機場などの整備を行う国営かんがい排水事業が進められているところと見られます。

県では引き続き、老朽化している農業水利施設の更新や長寿命化対策、安定的な農業用水の確保と排水施設の機能維持による農村地域の防災・減災対策等を推進して参りますので、皆様のなごみをお力添えをお願いいたします。

結びに、平成二十九年が皆様にとって、より実り多き一年となりますようお祈り申し上げます。

平成28年度臨時総代会開催

平成28年11月1日臨時総代会を開催し、各議案は慎重審議の結果、それぞれ可決承認されました。各会計は次のとおりです。

監査報告

- 議案第1号 平成27年度事業報告について
- 議案第2号 平成27年度一般会計収支決算について
- 議案第3号 平成27年度決済金特別会計収支決算について
- 議案第4号 平成27年度職員退職給与引当金特別会計収支決算について
- 議案第5号 平成27年度財務調整資金特別会計収支決算について
- 議案第6号 平成27年度賞じゅつ金引当金特別会計収支決算について
- 議案第7号 平成27年度国営用地補償費特別会計収支決算について
- 議案第8号 平成27年度暗渠排水工事特別会計収支決算について
- 議案第9号 平成27年度財産目録について
- 議案第10号 暗渠排水工事特別会計の科目の新設について
- 議案第11号 平成28年度一般会計収支補正予算案について
- 議案第12号 平成28年度財務調整資金特別会計収支補正予算案について
- 議案第13号 平成28年度暗渠排水工事特別会計収支補正予算案について
- 議案第14号 定款の一部変更について
- 議案第15号 規約の一部変更について
- 議案第16号 地区除外等処理規程の一部変更について
- 議案第17号 県営農業水利施設保全合理化事業「下車力3号排水路地区」の実施について



監 査 報 告

この土地改良区の平成27年度事業報告、各会計収支決算書及び財産目録について監査したところ、その結果は適正なるものと認めます。

平成28年11月1日

西津 軽 土 地 改 良 区

総 括 監 事 成 田 昭 司

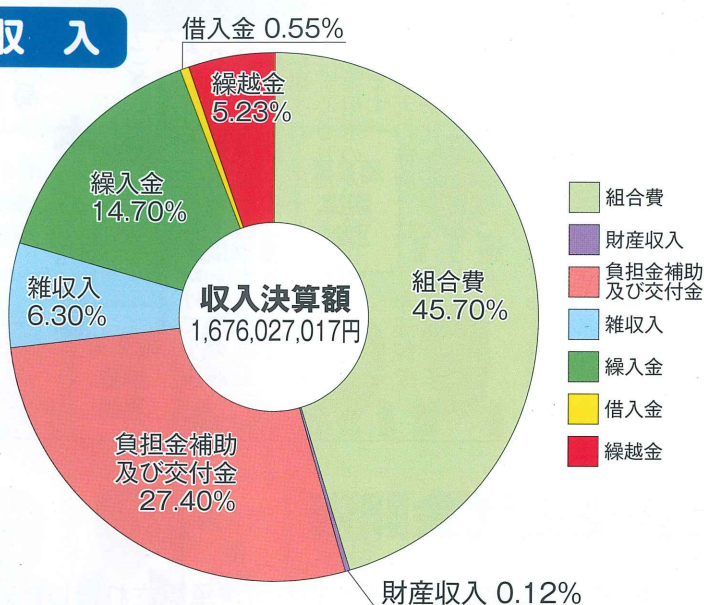
監 事 長 谷 川 藤 行 年

監 事 秋 田 豊 年



平成27年度 一般会計収支決算の概要

収 入

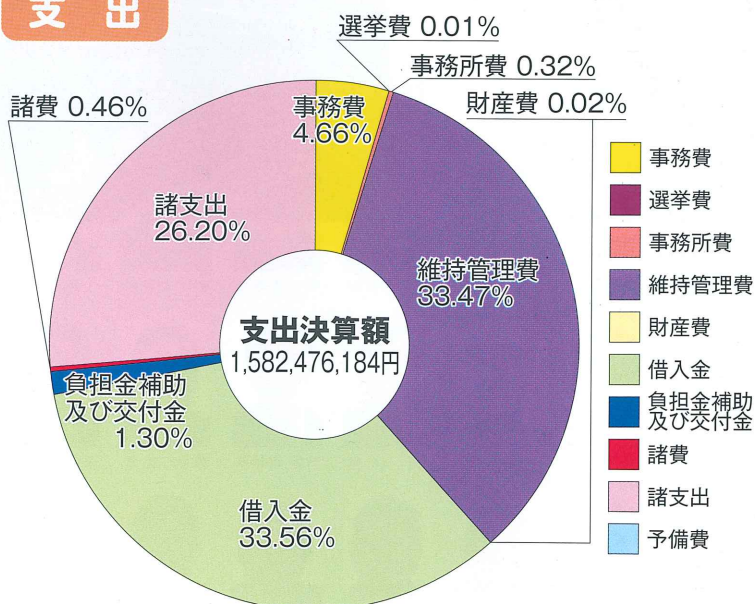


収 入

(単位：円・%)

科 目	収入決算額	比 率
1. 組 合 費	765,991,911	45.70
2. 財 産 収 入	1,929,495	0.12
3. 負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	459,225,362	27.40
4. 雑 収 入	105,660,835	6.30
5. 繰 入 金	246,278,000	14.70
6. 借 入 金	9,300,000	0.55
7. 繰 越 金	87,641,414	5.23
収 入 合 計	1,676,027,017	100.00

支 出



支 出

(単位：円・%)

科 目	支出決算額	比 率
1. 事 務 費	73,838,000	4.66
2. 選 挙 費	7,560	0.01
3. 事 務 所 費	5,073,381	0.32
4. 維 持 管 理 費	529,660,665	33.47
5. 財 産 費	272,150	0.02
6. 借 入 金	531,101,115	33.56
7. 負 担 金 補 助 及 び 交 付 金	20,539,031	1.30
8. 諸 費	7,286,282	0.46
9. 諸 支 出	414,698,000	26.20
10. 予 備 費	0	0.00
支 出 合 計	1,582,476,184	100.00

収入支出差引残額 93,550,833円は翌年度へ繰越する。

平成27年度決済金特別会計収支決算

収 入				支 出					
科 目	予算現額	決算額	比 較		科 目	予算現額	決算額	比 較	
			増	減				増	減
1. 決 済 金	1,082,000	888,287		193,713	1. 繰 出 金	1,000	0		1,000
2. 繰 越 金	131,024,000	131,278,536	254,536		2. 諸 費	1,000	0		1,000
収入合計	132,106,000	132,166,823	60,823		3. 積 立 金	132,104,000	132,166,823	62,823	
					支出合計	132,106,000	132,166,823	60,823	

収入支出差引残なし

平成27年度職員退職給与引当金特別会計収支決算

収 入				支 出					
科 目	予算現額	決算額	比 較		科 目	予算現額	決算額	比 較	
			増	減				増	減
1. 繰 入 金	50,000,000	50,000,000	0	0	1. 退 職 給 与 金	101,651,000	101,649,611		1,389
2. 雑 収 入	20,000	17,925		2,075	支出合計	101,651,000	101,649,611		1,389
3. 繰 越 金	51,631,000	51,631,686	686						
収入合計	101,651,000	101,649,611		1,389					

収入支出差引残なし

平成27年度財務調整資金特別会計収支決算

収 入				支 出					
科 目	予算現額	決算額	比 較		科 目	予算現額	決算額	比 較	
			増	減				増	減
1. 繰 入 金	43,821,000	43,821,000	0	0	1. 積 立 金	419,311,000	424,556,782	5,245,782	
2. 雑 収 入	100,000	81,051		18,949	2. 繰 出 金	1,000	0		1,000
3. 繰 越 金	375,391,000	380,654,731	5,263,731		支出合計	419,312,000	424,556,782	5,244,782	
収入合計	419,312,000	424,556,782	5,244,782						

収入支出差引残なし

平成27年度賞じゅつ金引当金特別会計収支決算

収 入				支 出					
科 目	予算現額	決算額	比 較		科 目	予算現額	決算額	比 較	
			増	減				増	減
1. 繰 入 金	1,244,000	1,244,000	0	0	1. 賞 じ ゅ つ 金	31,967,000	31,964,725		2,275
2. 雑 収 入	10,000	7,355		2,645	支出合計	31,967,000	31,964,725		2,275
3. 繰 越 金	30,713,000	30,713,370	370						
収入合計	31,967,000	31,964,725		2,275					

収入支出差引残なし

平成27年度国営用地補償費特別会計収支決算

収 入				支 出					
科 目	予算現額	決算額	比 較		科 目	予算現額	決算額	比 較	
			増	減				増	減
1. 無権原用地補償費	1,000	0		1,000	1. 補 償 費	93,000	92,033		967
2. 繰 越 金	92,000	92,033	33		支出合計	93,000	92,033		967
収入合計	93,000	92,033		967					

収入支出差引残なし

平成27年度暗渠排水工事特別会計収支決算

収 入				支 出					
科 目	予算現額	決算額	比 較		科 目	予算現額	決算額	比 較	
			増	減				増	減
1. 補 助 金	521,588,000	442,826,241		78,761,759	1. 事 業 費	521,588,000	442,826,241		78,761,759
2. 繰 越 金	0	0	0	0	2. 予 備 費	0	0	0	0
収入合計	521,588,000	442,826,241		78,761,759	収入合計	521,588,000	442,826,241		78,761,759

収入支出差引残なし

財 産 目 録

平成28年 5月31日調整

摘 要	金額(単位:円)	摘 要	金額(単位:円)
資 産		○固定資産	
○流動資産(現金及び預金)		土地 つがる市木造若宮1-1外7筆	6,624.51㎡ 34,356,450
現金 手持現金	0	弘前市大字種市字高瀬154-3外9筆	11,317.67㎡ 2,406,119
預金 青森銀行木造支店外11金融機関預入	63,550,833	建物 事務所及び所属建物鉄筋コンクリート三階建	25,190,066
概算繰越金	30,000,000	車庫(同車庫、改修(平成8年3月))	1,618,292
未収金 賦課金(平成27年度分)	20,843,971	木造平屋建物、藻刈船置場	115.5㎡ 14,294
(過年度分)	358,631,433	中崎事務所及び倉庫	2,621,879
○特定資産		備品 機械及び器具、自動車、事務所備品、金庫、書庫、机等	551点 5,898,308
決済金	みちのく銀行木造支店預入	資 産 合 計	1,515,259,374
職員退職給与引当金見返預金	みちのく銀行木造支店預入		
財務調整資金	みちのく銀行木造支店預入	負 債	
賞じゅつ金引当金見返預金	みちのく銀行木造支店預入	○長期負債	
国営用地補償費積立見返預金	みちのく銀行木造支店預入	借入金 日本政策金融公庫	357,614,823
土地改良事業償還金対策積立見返預金	みちのく銀行木造支店預入	農林中央金庫(取扱店 青森支店)	26,750,000
		みちのく銀行(取扱店 木造支店)	346,288,000
	289,517,498	全国土地改良事業団体連合会	523,456,000
○基本財産		青森銀行(取扱店 木造支店)	101,849,000
積立金 青森銀行木造支店外4金融機関預入	24,839,980	○短期負債	
出資金 株式会社みずほフィナンシャルグループ	15,000株 750,000	決済金	132,166,823
農林中央金庫	24,250口 2,425,000	職員退職給与積立金	63,480,188
土地改良基金	27口 270,000	賞じゅつ金積立金	31,964,725
青い森信用金庫	200口 10,000	国営用地補償費積立金	92,033
ごしょつがる農業協同組合	5口 5,000	土地改良事業償還金対策積立金	289,517,498
つがるにしきた農業協同組合	2口 10,000	負 債 合 計	1,873,179,090
青森県火災共済協同組合	397口 39,700		

総代選挙当選証書付与式

任期満了に伴う総代選挙が10月11日（火）に執行され、各選挙区とも無投票で当選されました。
また同月17日（月）に西津軽土地改良区大会議室において、当選証書付与式が執り行われました。



総代のご紹介

任期：平成28年10月27日～平成32年10月26日

第1区 木造 地区



高橋 一彦



山谷 忠則

第2区 出精 地区



藤本 信夫



江良 武幸



三上 幸光



山口 喜久



藤田与四郎



對馬 清美



高橋 金昭



川崎 司



木村 豊



小笠原 繁



三上 新一



三浦 重信



工藤 豊



阿部 清



佐々木 俊一



寺山多喜男



三上 廣光



山本 正樹



加藤 正之



加藤 明巳



帯川 圭太



成田 茂治



成田 秀一



柴谷 誓孝



工藤 博



澤田 洋喜



丹代 春吉



佐藤 専悟



盛行 春



今 裕次



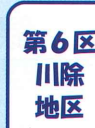
山谷 重一



佐藤 勲



川村 正喜



長内 清悦



山本 僚



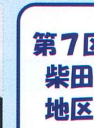
江良 俊明



中野 春雄



野呂 勝男



材木谷 重一



杉野森 元一



秋田谷 廣次



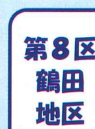
葛西 治一郎



鎌田 真彰



高橋 浩二



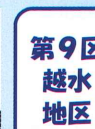
川村 博行



加賀谷 敏昭



工藤 眞



長谷川 一也



工藤 健二



山崎 良博



吉田 秀美



長谷川 耕一



長内 祥



長谷川 藤行



野呂 規平衛



長谷川 信行



佐藤 文男



三橋 寛



中村 雅志



尾野 光春



松橋 正儀



松橋 伊左美



松橋 信孝



三上 日出則



小山内 浩司



松橋 義仁



工藤 俊逸



大山 良光

第11区 車力 地区

平成28年度クリーンキャンペーン



平成28年4月16日（土）

約300名の参加者で行いました。
参加者の皆さんお疲れさまでした。

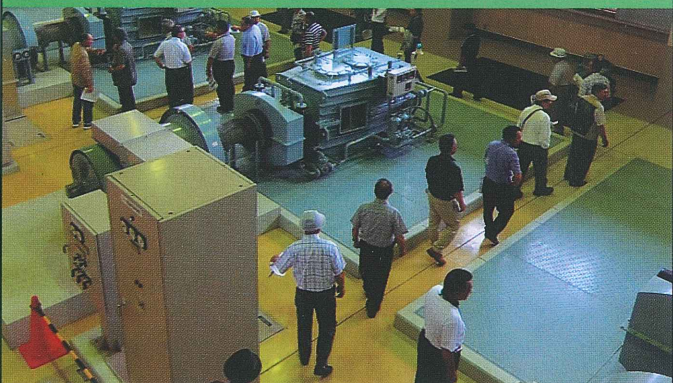
野外学習会



平成28年7月8日（金）

稲垣中学校の生徒に水質浄化装置「エコフィッシュ」を作成・設置してもらい、排水の浄化を試みました。

総代・役員県外視察研修



平成28年9月6日、7日

総代、役員38名の参加のもと、秋田県
・大潟村船越防潮水門
・八郎潟基幹施設管理事務所
を視察研修しました。

岩木川水系のきれいな水を守る 子どもサミット



平成28年11月5日（土）

青森市浪岡「青森市中世の館」にて
新小戸六ダムからの「水のゆくえ」について
森田小学校5年生の生徒に発表して頂きました。

理事会開催状況



理事会では、土地改良区の業務、運営等に関する
ことを審議しています。

監事会開催状況



監査は年2回以上実施し、業務運営、経理及び財産の
管理状況を監査します。
また、その結果は、理事会、総代会に報告します。

こんな時は土地改良区へ手続きをお願いします。

- 公共機関（市役所・法務局等）へ手続きを行っている場合でも、当土地改良区への届出がなければ、各台帳も修正及び変更ができませんので、手続きをお願いします。

組合員に関すること

☆ 組合員資格得喪通知書 ☆

窓口：収納課

- ◎農地を売買又は贈与及び交換したとき
- ◎農地を賃借又は解約したとき
- ◎農業者年金の受給又は老齢等で経営を移譲したとき
- ◎組合員の方が亡くなったとき
- ◎住所を変更したとき



農地転用に関すること

☆ 農地転用申請書・地区除外申請書 ☆

窓口：総務課

- ◎農地を住宅等用地に転用
- ◎農地を公共用地（道路など）買収による転用

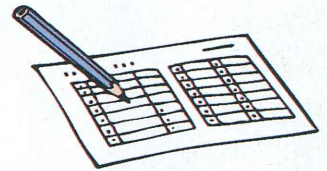
※このような場合は「決済金」の納付が必要です

他目的使用に関すること

☆ 排水放流願・使用願・他目的使用契約書 ☆

窓口：事業課

- ◎水路に排水を放流するとき
- ◎水路に工作物を設置し使用するとき
- ◎水路に橋をかけて通行、その他の用に供するとき
- ◎その他施設を利用するとき



- 必要となる書類については、内容により異なりますので、お手数ですが当土地改良区までお気軽にお問い合わせ下さい。

環境に配慮するためにも、不法焼却等は絶対にやめて下さい。



当土地改良区の水路敷地内において野焼きによってサクシオンホースが焼失しました。土地改良施設の破損等の修繕費は全て土地改良区の組合員の負担となりますので、皆様のご協力とお声掛けを宜しくお願い致します。

窓口：事業課